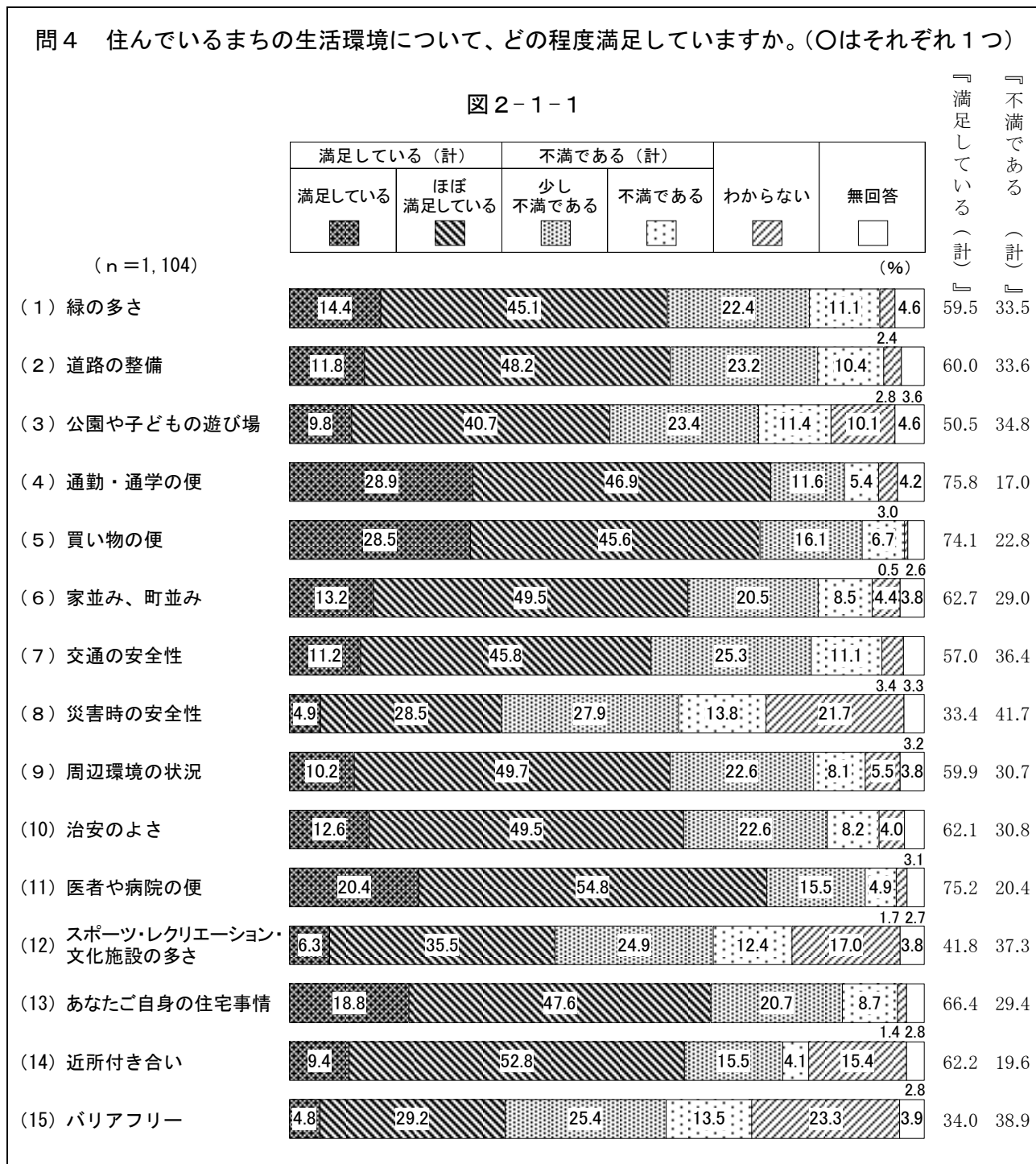


## 2. 暮らしやすさ

### (1) 生活環境の満足度

◇「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足している(計)』は“通勤・通学の便”、“医者や病院の便”、“買い物の便”で7割半ば



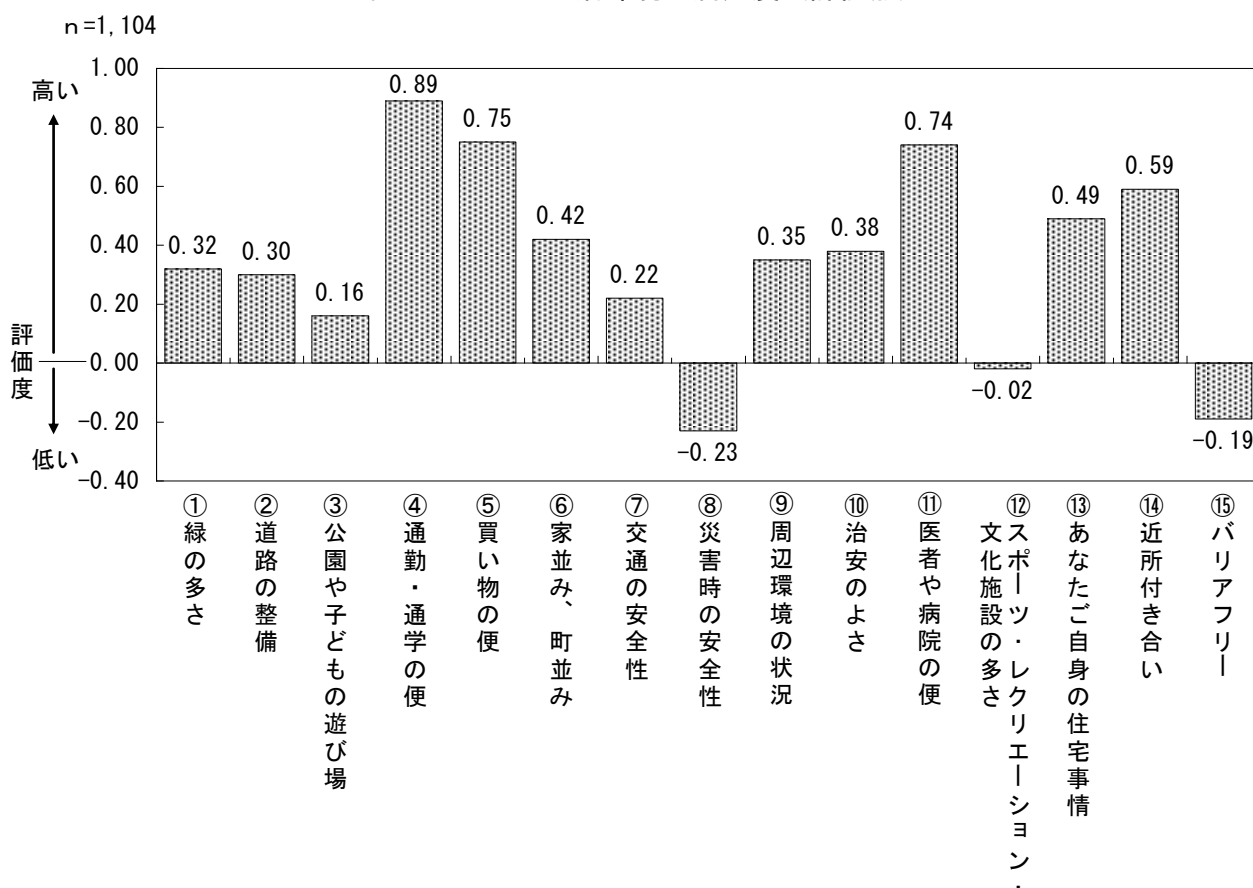
住んでいるまちの生活環境について聞いたところ、「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせた『満足している(計)』は「通勤・通学の便」(75.8%)、「医者や病院の便」(75.2%)、「買い物の便」(74.1%)の3項目で7割半ばと高くなっている。一方、「少し不満である」と「不満である」を合わせた『不満である(計)』は「災害時の安全性」(41.7%)で4割を超えて最も高く、次いで「バリアフリー」(38.9%)が4割近くとなっている。(図2-1-1)

15項目にわたる生活環境の満足度の比較をしやすいするため、それぞれの回答を点数化し、下記の計算式で各項目の評価点を求めた。なお、「わからない」は計算から除外した。

$$\text{評価点} = \frac{\text{「満足している」} \times 2 + \text{「ほぼ満足している」} \times 1 + \text{「少し不満である」} \times (-1) + \text{「不満である」} \times (-2)}{\text{回答者数}}$$

15項目の生活環境の満足度を評価点で見ると、評価が高いのは「通勤・通学の便」(0.89)、「買い物の便」(0.75)、「医者や病院の便」(0.74)の順となっている。一方、評価が低いのは「災害時の安全性」(-0.23)、「バリアフリー」(-0.19)、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」(-0.02)の順となっている。(図2-1-2)

図2-1-2 生活環境の満足度（評価点）



以下、生活環境の満足度の評価点を地域別でみる。地域ごとに、全体と比べて評価の高いベスト3の項目と、評価の低いワースト3の項目を表に掲げた。

**【大森地域】**

全体と比較すると、「医者や病院の便」が0.22ポイント、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が0.11ポイント、「バリアフリー」が0.07ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回と同様に「医者や病院の便」が1位、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が2位となっている。また、前回3位であった「買い物の便」に代わって、「バリアフリー」が今回3位となっている。

一方、ワースト3では、前回3位であった「公園や子どもの遊び場」が今回同点の1位となり、前回同点の1位であった「交通の安全性」が今回3位となっている。前回同点の1位であった「周辺環境の状況」に代わって、「災害時の安全性」が今回同点の1位となっている。

(図2-1-3、表2-1-1)

図2-1-3 生活環境の満足度－【大森地域】(全体との評価点の比較)

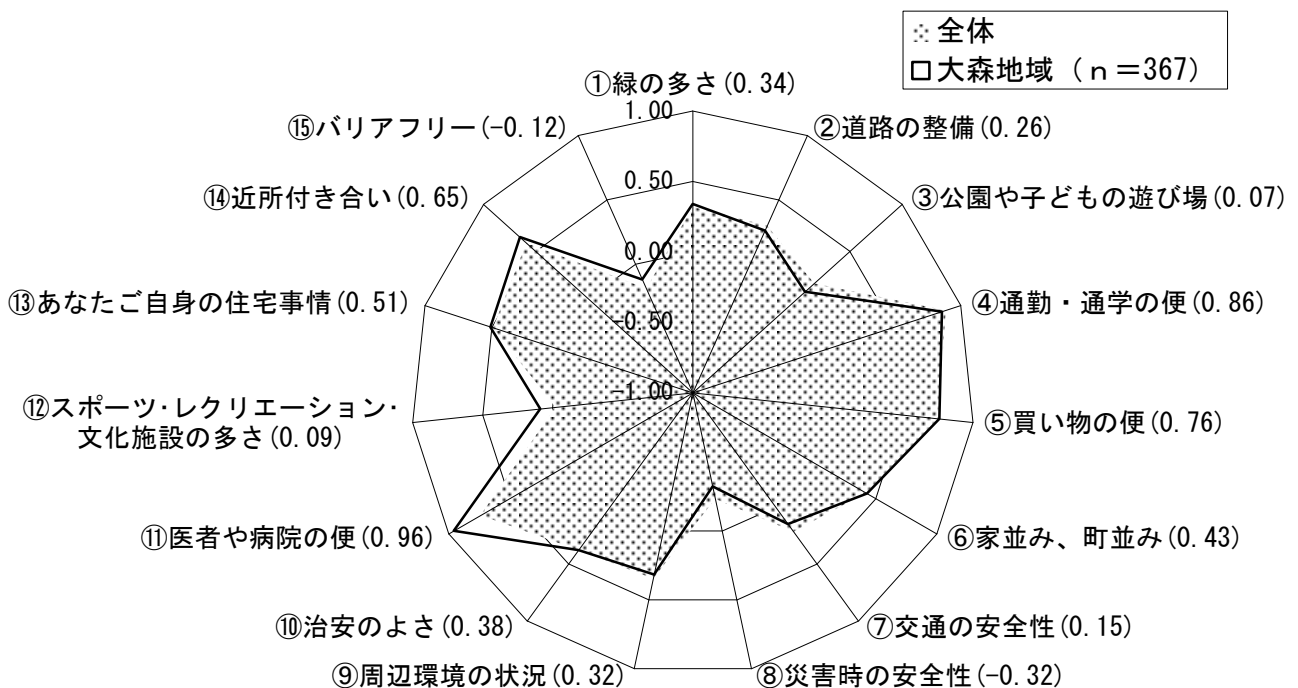


表2-1-1 生活環境の満足度－【大森地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	⑪ 医者や病院の便 0.22	⑫ スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ 0.11	⑮ バリアフリー 0.07
ワースト3	③ 公園や子どもの遊び場 -0.09	⑧ 災害時の安全性 -0.09	⑦ 交通の安全性 -0.07

※同ポイントの項目は選択肢の順に記載

**【調布地域】**

全体と比較すると、「家並み、町並み」、「災害時の安全性」、「治安のよさ」がいずれも0.40ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回1位であった「家並み、町並み」が今回同点の1位となり、前回2位であった「治安のよさ」が今回同点の1位となっている。前回3位であった「周辺環境の状況」に代わって、「災害時の安全性」が今回同点の1位となっている。

一方、ワースト3では、前回1位であった「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が今回同点の1位となり、前回2位であった「買い物の便」が今回同点の1位となっている。前回3位であった「医者や病院の便」に代わって、「通勤・通学の便」が今回3位となっている。

(図2-1-4、表2-1-2)

図2-1-4 生活環境の満足度－【調布地域】(全体との評価点の比較)

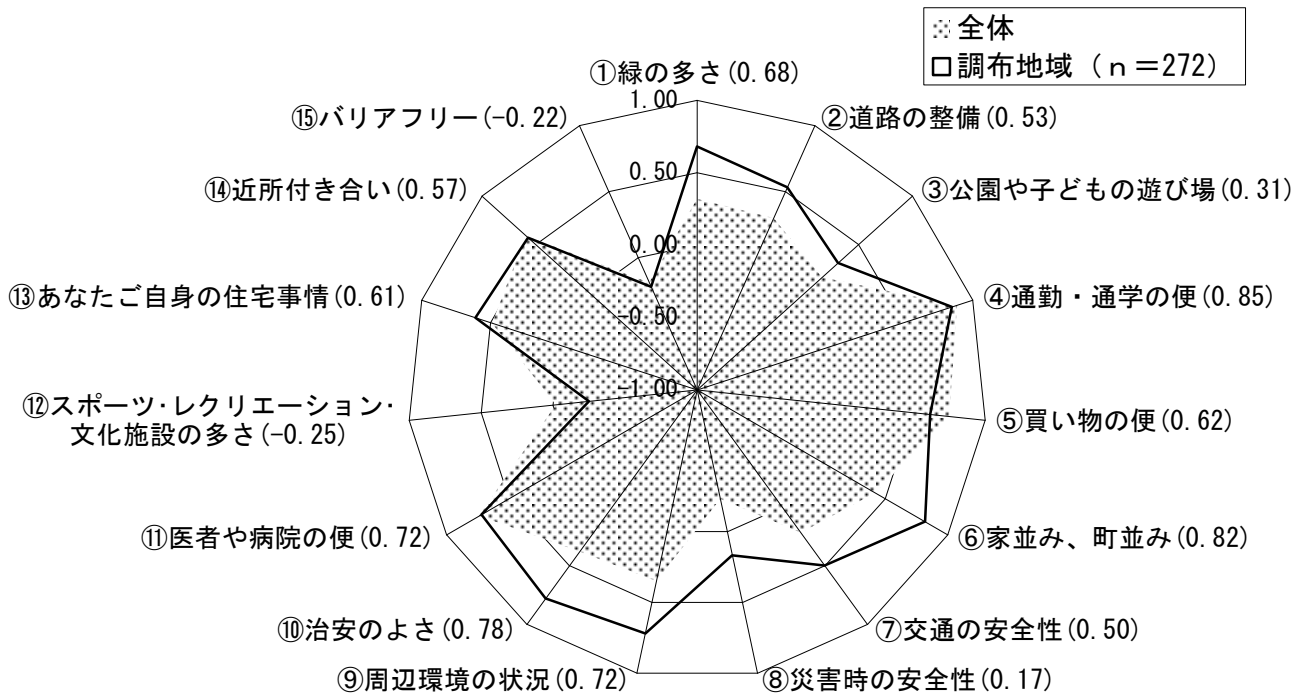


表2-1-2 生活環境の満足度－【調布地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	⑥家並み、町並み 0.40	⑧災害時の安全性 0.40	⑩治安のよさ 0.40
ワースト3	⑫スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ -0.23	⑤買い物の便 -0.13	④通勤・通学の便 -0.04

※同ポイントの項目は選択肢の順に記載

【蒲田地域】

全体と比較すると、「買い物の便」が0.25ポイント、「通勤・通学の便」が0.11ポイント、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が0.07ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回と同様に「買い物の便」が1位となっている。前回同点の2位であった「通勤・通学の便」が今回2位となり、前回同点の2位であった「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が今回3位となっている。

一方、ワースト3では、前回1位であった「治安のよさ」が今回同点の1位となり、前回2位であった「緑の多さ」が今回同点の1位となっている。前回3位であった「家並み、町並み」に代わって、「災害時の安全性」が今回3位となっている。(図2-1-5、表2-1-3)

図2-1-5 生活環境の満足度－【蒲田地域】(全体との評価点の比較)

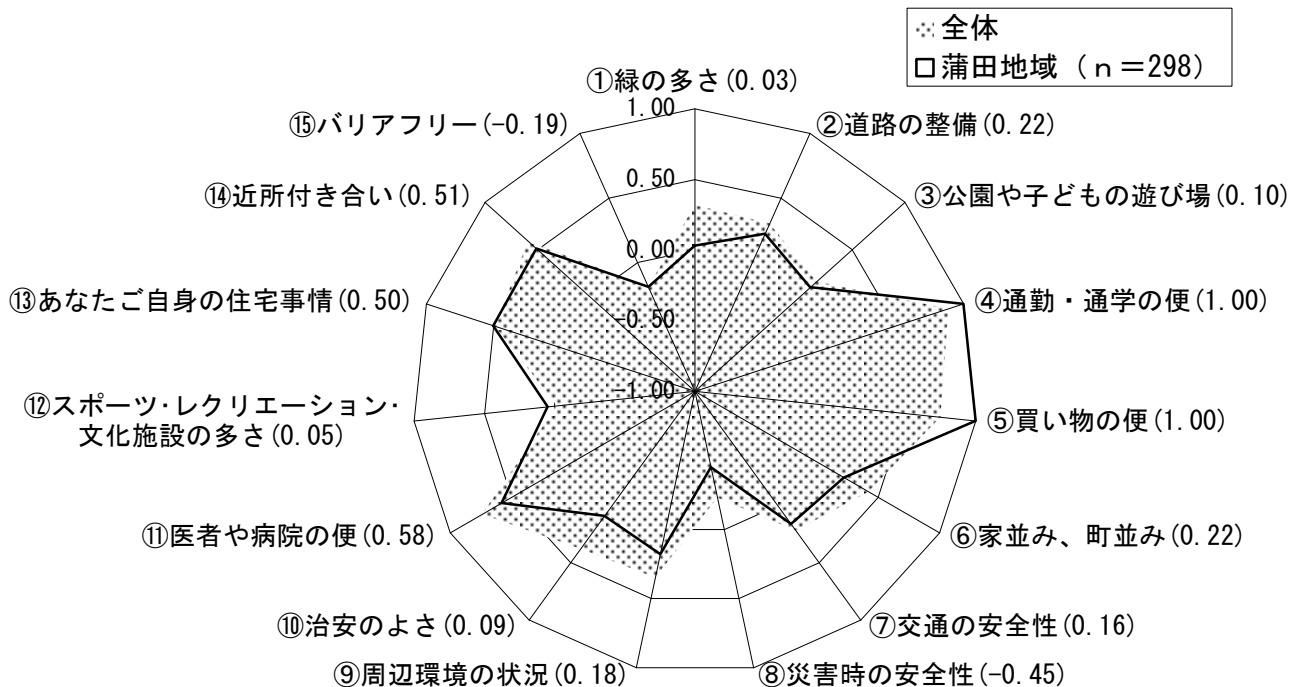


表2-1-3 生活環境の満足度－【蒲田地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	⑤ 買い物の便 0.25	④ 通勤・通学の便 0.11	⑫ スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ 0.07
ワースト3	① 緑の多さ -0.29	⑩ 治安のよさ -0.29	⑧ 災害時の安全性 -0.22

※同ポイントの項目は選択肢の順に記載

**【糞谷・羽田地域】**

全体と比較すると、「公園や子どもの遊び場」が0.15ポイント、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が0.05ポイント上回っている。

前回調査と比較すると、ベスト3では、前回3位であった「公園や子どもの遊び場」が今回1位となっている。前回同点の1位であった「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」が今回2位となり、前回同点の1位であった「近所付き合い」が今回3位となっている。

一方、ワースト3では、前回と同様に「家並み、町並み」が1位となっている。前回2位の「治安のよさ」、前回3位の「通勤・通学の便」に代わって、「周辺環境の状況」が今回2位、「買い物の便」が今回3位となっている。(図2-1-6、表2-1-4)

図2-1-6 生活環境の満足度－【糞谷・羽田地域】(全体との評価点の比較)

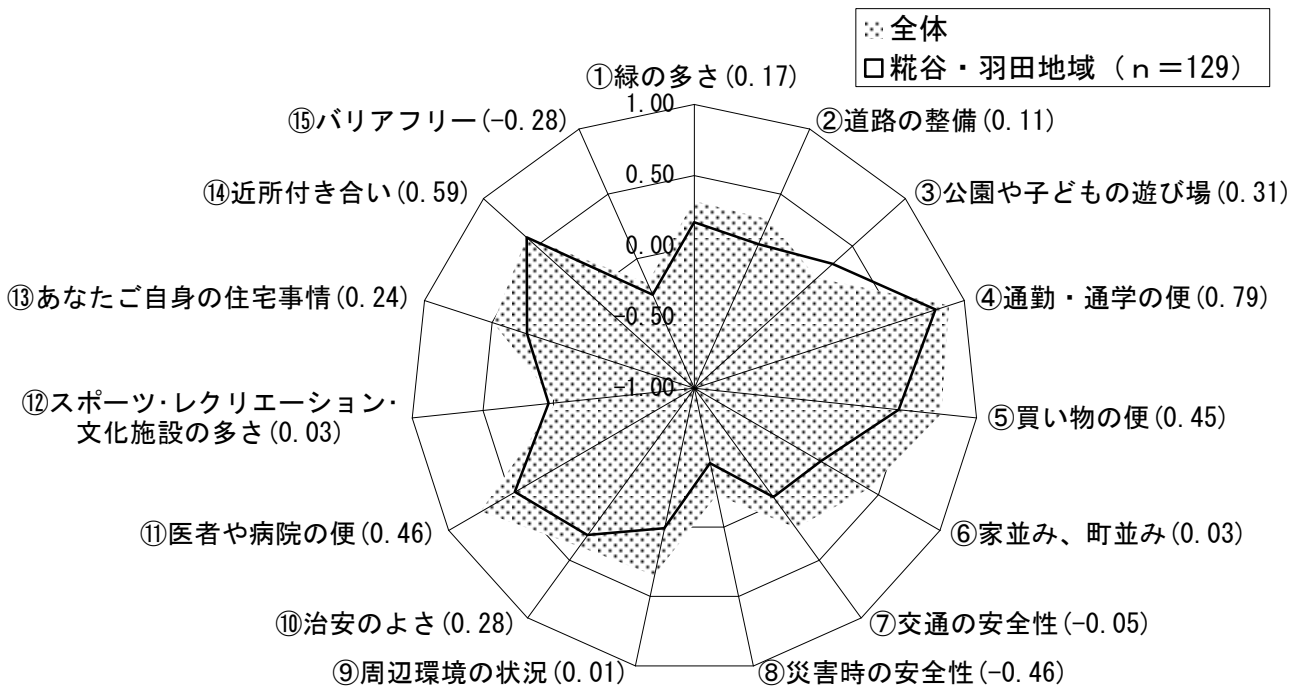
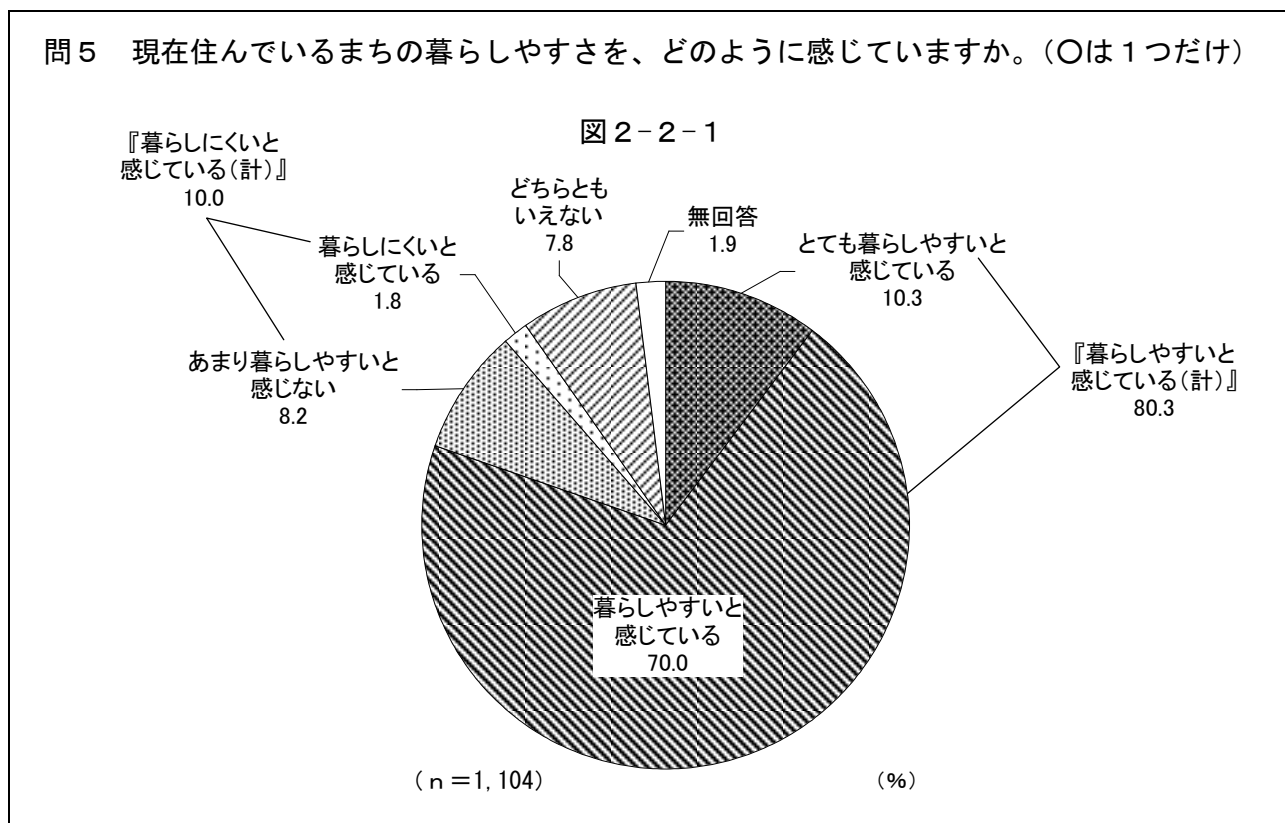


表2-1-4 生活環境の満足度－【糞谷・羽田地域】(全体との評価点の差ベスト3・ワースト3)

全体との差	1位	2位	3位
ベスト3	③公園や子どもの遊び場 0.15	⑫スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ 0.05	⑭近所付き合い 0.00
ワースト3	⑥家並み、町並み -0.39	⑨周辺環境の状況 -0.34	⑤買い物の便 -0.30

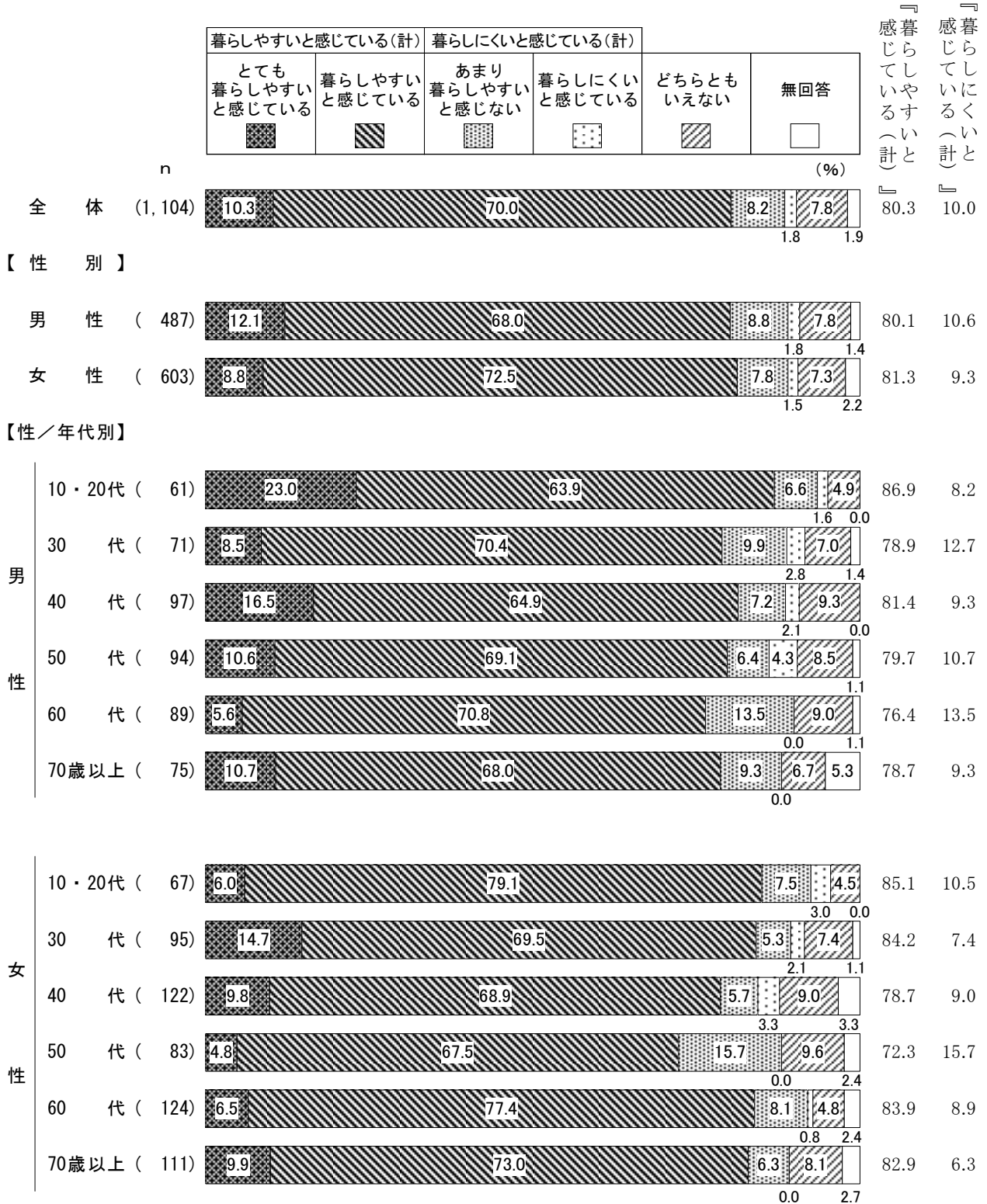
## (2) 住んでいるまちの暮らしやすさ

◇「とても暮らしやすいと感じている」と「暮らしやすいと感じている」を合わせた『暮らしやすいと感じている(計)』は8割



現在住んでいるまちの暮らしやすさについて聞いたところ、「暮らしやすいと感じている」(70.0%)が7割で最も高く、これに「とても暮らしやすいと感じている」(10.3%)を合わせた『暮らしやすいと感じている(計)』(80.3%)は8割となっている。一方、「あまり暮らしやすいと感じない」(8.2%)と「暮らしにくいと感じている」(1.8%)を合わせた『暮らしにくいと感じている(計)』(10.0%)は1割となっている。(図2-2-1)

図2-2-2 住んでいるまちの暮らしやすさ—性／年代別

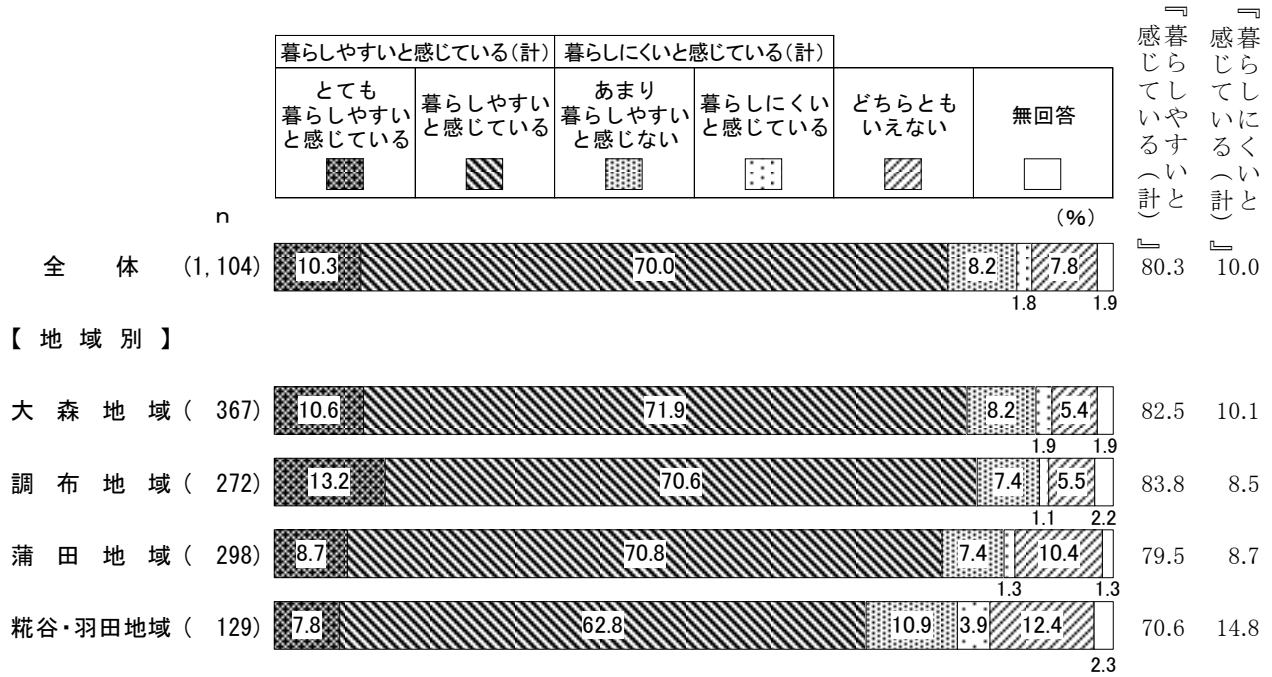


性別でみると、「とても暮らしやすいと感じている」は男性（12.1%）が女性（8.8%）より3.3ポイント高くなっている。

性／年代別でみると、『暮らしやすいと感じている（計）』は男性10・20代（86.9%）で9割近く、女性10・20代（85.1%）と女性30代（84.2%）で8割半ばと高くなっている。一方、『暮らしにくいと感じている（計）』は女性50代（15.7%）で1割半ばとなっている。（図2-2-2）



図 2-2-3 住んでいるまちの暮らしやすさ—地域別



地域別でみると、『暮らしやすいと感じている(計)』は調布地域(83.8%)と大森地域(82.5%)で8割を超えて高くなっている。一方、『暮らしにくいと感じている(計)』は糀谷・羽田地域(14.8%)で1割半ばとなっている。(図2-2-3)